

原子炉利用研究者グループ総会 議事録

(1) 日時 : 平成 2 2 年 1 月 2 7 日 (水) 1 2 : 1 5 ~ 1 2 : 4 0

(2) 場所 : 京都大学原子炉実験所 事務棟大会議室

(3) 配付資料

1. 平成 2 0 年会計資料
 予算 (案)、決算報告書、会計監査報告書
2. 平成 2 1 年会計資料
 予算 (案)、決算報告書
3. 平成 2 1 年会計監査報告書
4. 平成 2 2 年予算 (案)

(4) 議事

1. 代表幹事挨拶 [海老原 (首都大)]

原子炉利用研究者グループの存在の重要性についての説明があり、メンバー間の情報交換のためにメーリングリストを設置したことについて報告があった。

2. 平成 2 1 年度のグループ活動報告 [義家 (京大炉)]

幹事の交代について報告があり、新幹事による幹事会の実施の報告があった。実験所の共同利用・共同研究拠点の申請に対し、原子炉利用研究者グループからサポートレターを提出したことが報告された。メーリングリストの設置および運用状況について報告があった。名誉会員の方のメーリングリストへの登録が進められているが、すべての名誉会員の方の電子メールアドレスは把握できておらず、情報収集中との報告があった。また、現在、専門研究会やワークショップへの参加者の方についてはメーリングリストへの登録がされておらず、こちらも情報収集中との報告があった。共同利用掛の場所が研究棟から事務棟に移設され、研究棟には新たに共同利用者控室が設置されたことの報告があった。また、ホットラボにある既設の共同利用者控室に、冷蔵庫、電子レンジが新たに設置され、古くなったお茶のサーバーを撤去したことが報告された。お茶のサーバーの代わりに湯沸かしポットを設置する予定があることも報告された。

3. 平成 2 0 年会計報告 [川端 (京大炉)]

資料 1 に従い平成 20 年度の会計報告がなされた。鬼柳先生 (北大) により監査が実施され、終了していることが報告された。

4. 平成21年会計報告 [川端 (京大炉)]

資料2に従い平成21年度の会計報告がなされた。

5. 平成22年予算について [川端 (京大炉)]

資料4に従い平成22年度の予算案について説明がなされた。

6. 平成21年度会計監査報告 [篠原 (阪大)]

平成21年度の会計監査報告がなされた (資料3)。

7. 名誉会員の推薦 [義家]

島津洋一郎先生 (北海道大学)、山根義宏先生 (名古屋大学)、中西孝先生 (金沢大学)、跡部紘三先生 (岡山大学)、代谷誠治先生 (京都大学)、大森佐與子先生 (大妻女子大学) が名誉会員として推薦されている旨が報告され、会場の拍手によって推薦された全員が名誉会員として承認された。

また、昨年度末において名誉会員としての資格を有しておられた大矢進先生 (新潟大学) が、幹事会において名誉会員として承認されたことについて報告があり、会場の拍手によっても再度承認された。

8. 平成22年予算について (再) [義家]

幹事会での予算 (資金) に関する議論の経緯について説明があり、現在の資金が残っている間は寄付や会費の徴収は行わず、資金が尽きる頃に徴収方法などについて詳細な検討をすることとなった旨が報告された。

9. 平成22年グループ活動予定 [義家]

7月の幹事会において次期幹事の選挙のための推薦者の提案を行い、8月に選挙を行い、10月に開票し、実験所に次期幹事の推薦を行う予定であることが説明された。

10. その他

丸橋先生 (京大炉) より、事務局を担当している瀧さんが今年度退職されることについて質問があり、義家先生より3月で瀧さんが退職され事務局の担当が鶴田さんに引き継がれることが報告された。また、鶴田さんは瀧さんと同様に原子炉利用研究者グループの専従ではなく、今後、事務局担当者の雇用形態などについての検討の必要性が提案された。

最後に瀧さんの挨拶、鶴田さんの紹介と挨拶があり、閉会された。

(文責: 高宮幸一)